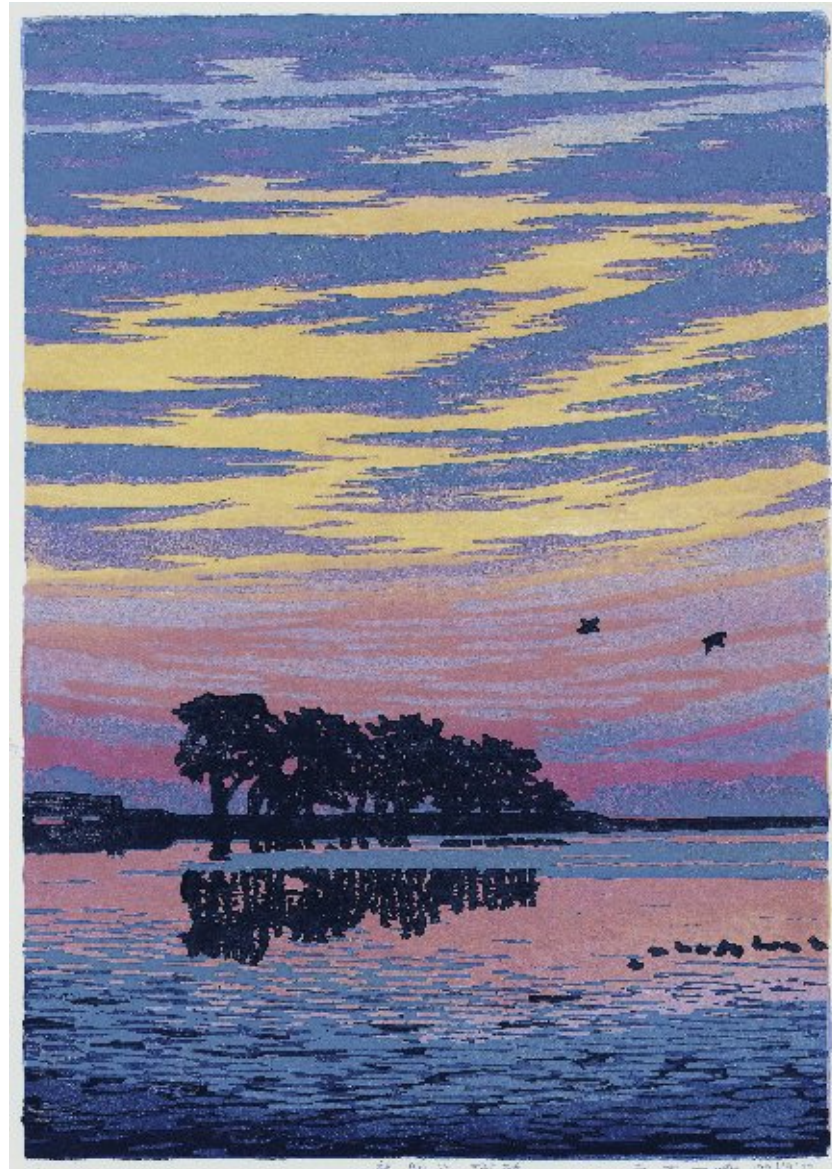


青森問屋町経営同友会 30年のあゆみ



「夜明け、浅所」 画：元木一純協同組合青森総合卸センター理事長（同友会第8代会長）

青森問屋町経営同友会創立30周年に寄せて 青森問屋町経営同友会 会長 足立伸吾

青森問屋町経営同友会は、お陰さまを持ちまして、今年で創立30周年を迎えることができました。これもひとえに組合並びに組合員、会員の皆様のご支援とご協力の賜と厚くお礼申し上げます。
20周年から10年間の同友会及び会員企業を取り巻く環境の変化は大変激しいものがありましたが、小さな工夫、挑戦、変革を積み重ね、堅実にひとつひとつの地域に根付いた事業を行って参りました。
これからも、各企業は勿論、問屋町と青森の発展のために、会員一同力を合わせて地に足の着いた活動を地道に確実に積み上げて参りたいと存じます。今後ともご支援、ご協力くださいますようお願い致します。



カーリング教室(2006)



企業会計セミナー(2007)



体力測定(2008)



創立30周年記念植樹(2009)



創立30周年記念品のしだれ桜(2009)

- 平成17年度(2005)
浅虫ウォークラリーを開催
葛沼ハイキングを開催
「応急手当」について研修会
健康管理のための体力測定を開始(以後定例となる)
- 平成18年度(2006)
奥入瀬渓流ハイキングを開催
「心の健康」について研修会
カーリング教室を開催
カーリング「チーム青森」応援観戦
- 平成19年度(2007)
組合創立40周年記念植樹を実施
テーブルマナー教室を開催
「企業会計」について研修会
- 平成20年度(2008)
八甲田ハイキングを開催
「税金」について研修会
- 平成21年度(2009)
ボランティア植樹を実施
地域連携セミナーを開催
しだれ桜を組合へ寄贈
同友会創立30周年記念講演会・パーティーを開催

青森問屋町経営同友会歴代会長

代	年度	氏名
初代	昭和55年度	松岡 亨
2代	昭和56年度	櫻井 實
3代	昭和57年度	小林 孝雄
4代	昭和58年度	神 勲
5代	昭和59年度	熊谷 俊造
6代	昭和60年度	神山 昇
7代	昭和61年度	中村 洋司
8代	昭和62年度	元木 一純
9代	昭和63年度	河田 喜代利
10代	平成元年度	秋 月 浩
11代	平成2年度	松尾 幸夫
12代	平成3年度	石川 賢助
13代	平成4年度	藤田 悦蔵
14代	平成5年度	村林 陽一
15代	平成6年度	石岡 正弘
16代	平成7年度	大里 力
17代	平成8年度	工藤 正博
18代	平成9年度	高森 顕三
19代	平成10年度	松岡 弘
20代	平成11年度	最上 恒幸
21代	平成12年度	成家 昌弘
22代	平成13~14年度	赤田 繁喜
23代	平成14~16年度	石郷岡 總一郎
24代	平成17~18年度	山谷 喜憲
25代	平成19年度~	足立 伸吾

作成：青森問屋町経営同友会 (2010.3.31)
事務局：〒030-0131 青森市問屋町2-17-3
(協)青森総合卸センター内
URL: <http://doyakai.tonyamachi.com>



第1回問屋まつり(1984)



問屋町クリーン作戦(1993)



第16回問屋まつり(1999)



創立20周年記念パーティー(1999)



中国語講座(2003)

昭和55年度(1980)

3月18日同友会発足(会員数22名)
企画・研究・総務・親睦の4委員会制
毎月第二月曜日に月例会を開催
「流通を担う同友会レポート」等を発行

昭和56年度(1981)

「情勢判断学」について研修会
横浜総合卸センター昭友会と交流

昭和57年度(1982)

沼津市富士通工場を視察

昭和58年度(1983)

問屋町大運動会を実行
「情報収集」について研修会
埼玉中央卸商団地(現:川越バンテアン)を視察

昭和59年度(1984)

第1回問屋まつり開催(問屋町会館横、約2,700人来場)
問屋町大運動会を実行
「区画整理事業」について研修会
同友会発足5周年記念誌の作成

昭和60年度(1985)

問屋町大運動会を実行
「法律問題」について研修会
東京晴海ストアオートメーションショーを視察

昭和61年度(1986)

「企業合理化と物流」について研修会
「青函博」について研修会
企画研究・総務親睦の2委員会制にする

昭和62年度(1987)

組合創立20周年事業に協力する
「キャプテンシステム」について研修会
静岡方面へ視察会

昭和63年度(1988)

第5回問屋まつりに約13,000人来場

平成元年度(1989)

「携帯電話サービス」について研修会
十三湖へ家族レクリエーション

平成2年度(1990)

問屋まつり会場をはまなす会館へ変更
成分献血に協力
金沢卸センター青年部と交流会
脇野沢へ家族レクリエーション
例会を契機に中国文化講座(天津甘栗会)開始

平成3年度(1991)

問屋まつり会場を青森産業会館へ変更
「地盤沈下が進む県内の卸売業界」について研修会
「サービスマーク」について研修会
例会を契機に経営者育成アカデミーを開始

平成4年度(1992)

団地美化推進運動を展開
日韓経済交流ミッションに参加
蔦・赤沼へ家族レクリエーション
例会を契機に韓国語講座開始

平成5年度(1993)

問屋町クリーン作戦を実施(後年組合合同清掃に発展)
田中理事長を講師に青森公立大学にて研修会
「経営実践」について研修会
佐々木青森市長と懇話会
まつり推進委員会を創設

平成6年度(1994)

問屋町クリーン作戦を実施
城ヶ倉溪流へ家族レクリエーション
「食肉文化と健康」について研修会
例会として団地企業見学会を開催
会員対象の経営実務研究会を開催

平成7年度(1995)

問屋町クリーン作戦を実施
秋田駒ヶ岳へ家族レクリエーション
同友会役員選出選挙を開始

平成8年度(1996)

初の海外視察会
青龍寺にて法話と精進料理の例会
名久井岳へ家族レクリエーション

平成9年度(1997)

国際交流を目的にケトゥウ・ルンデグ氏を招き例会
同友会会報の発行開始
慶弔規定の制定

平成10年度(1998)

青森市政100周年記念協賛事業に参加
「相続・遺言・遺産相続」について研修会
企画研究・総務親睦の2委員会制へ変更

平成11年度(1999)

開かれた同友会を目指し、例会を一般組合員に開放
第16回問屋まつりに約27,000人来場
同友会創立20周年記念事業

平成12年度(2000)

インターネット関連の講習会を開催
鹿児島方面へ視察会
浅虫すみれ荘一泊の忘年会を開催(以後定例となる)

平成13年度(2001)

最後の問屋まつり(第18回)が開催される
中国(上海他)へ視察会

平成14年度(2002)

赤田会長急逝
青森国際芸術センター見学
冬季アジア大会フィギアの応援観戦
問屋まつり終了に伴い、体制変更の検討を始める
同友会会報を廃止し、ホームページでの情報公開とする

平成15年度(2003)

中国語講座を開始
薬膳料理教室を開催
委員会制を廃止し会員全員参加の全体会議とし、役員の任期を2年に改める

平成16年度(2004)

盆栽教室開催
「年金」について研修会
中国(海南島)へ視察会



薬膳料理教室(2003)



中国研修視察会(2003)



奥入瀬ハイキング(2006)



全体会議・心の健康(2006)



テーブルマナー教室(2007)

青森問屋町経営同友会

創立30周年

記念講演会

記念パーティー

平成22年2月19日(金)

ホテル青森



青森問屋町経営同友会 足立会長 記念講演会挨拶



協同組合青森総合卸センター 西副理事長 祝辞



チベット音楽家 バイマーヤンジン様 講演



株式会社商工組合中央金庫青森支店 黒澤支店長 祝辞



記念講演会 会場



来賓・役員 鏡開き

